

| 第2回横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会会議録 | |
|--------------------------------|--|
| 日 時 | 平成24年 8 月 8 日（水）午後 2 時00分～午後 5 時00分 |
| 開催場所 | 緑区役所 3 階特別会議室 |
| 出席者 （敬称略） | 井上俊之助、岸本凌幾、永井直実、名和田是彦、間瀬勝一（50音順） |
| 欠席者 （敬称略） | 無し |
| 開催形態 | 一部非公開（傍聴者無） |
| 議 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1 指定管理者指定申請書提出団体に対する予備審査（書類審査） 2 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 本審査での審査の順番について (2) 次回委員会について |
| 決定事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1 予備審査（書類審査）の順番について 予備審査（書類審査）の順番は、指定管理者指定申請書提出順に「神奈川県共立・東急コミュニティー・土志田建設共同事業体」、「みどりアートコミュニティー」、「JTBC・ハリマ・シグマ共同事業体」、「横浜アーティスト共同事業体」、「京急グループ共同企業体」、「株式会社スペースネットワーク」とする。 2 第2回委員会の一部非公開の確認について 第1回委員会で決定したとおり、指定管理者指定申請書提出団体（応募団体）に対する評価の審議部分については、非公開とする。 3 予備審査通過団体について 予備審査の結果、委員会としては応募6団体（「神奈川県共立・東急コミュニティー・土志田建設共同事業体」、「みどりアートコミュニティー」、「JTBC・ハリマ・シグマ共同事業体」、「横浜アーティスト共同事業体」、「京急グループ共同企業体」、「株式会社スペースネットワーク」）全てを予備審査通過団体として決定する。 4 本審査での審査の順番について 本審査は、本審査開始前に予備審査通過団体によるくじ引きで審査順番を決定することとする。 5 次回委員会について 次回委員会は、平成24年 8 月27日（月）に開催することとする。開始時間は別途調整を行う。 |

議 事

1 応募状況等について

- (1) 事務局より、公募説明会及び現場見学会の開催状況（参加 42 団体 73 人）、公募要項等に関する質問の受付状況（15 団体 123 問）について説明。
- (2) 事務局より、「神奈川共立・東急コミュニティー・土志田建設共同事業体」、「みどりアートコミュニティー」、「JTBC・ハリマ・シグマ共同事業体」、「横浜アーティスト共同事業体」、「京急グループ共同企業体」、「株式会社スペースネットワーク」の 6 団体から応募があったことを説明。
- (3) 事務局より、予備審査（書類審査）の順番は、指定管理者指定申請書提出順に「神奈川共立・東急コミュニティー・土志田建設共同事業体」、「みどりアートコミュニティー」、「JTBC・ハリマ・シグマ共同事業体」、「横浜アーティスト共同事業体」、「京急グループ共同企業体」、「株式会社スペースネットワーク」とすることを確認。各委員了承。

2 第 2 回委員会の一部非公開の確認について

（名和田委員長） 第 1 回委員会で決定したとおり、指定管理者指定申請書提出団体（応募団体）に対する評価の審議部分については、事前に審議内容等の情報を知ること、本審査での有利・不利が生じることがないように、公正性を担保するため、非公開とすることが望ましいと思うがどうか。

（各委員） 異議なし。

（承認事項） 第 2 回委員会では、指定管理者指定申請書提出団体（応募団体）に対する評価の審議部分については、非公開とする。

3 審議案件

(1) 応募団体に対する予備審査（書類審査）について（非公開）

応募団体の提出した応募書類に関して、各委員間で意見交換を行うとともに、各応募団体に対する評価を行った。

（委員長）

応募団体の財政状況はどうか。

（委員）

財政状況に大きな問題はなさそうである。財務関係の内訳書の添付がない応募団体もあったため、内容を確認できなかった科目などについて、機会があれば質疑したい。

（委員）

館長・責任者を具体的に明記している団体があった。開館後、すぐに異動する人員体制では困るため、在籍予定年数等を確認しておく必要がある。

（委員）

全体的に応募団体の提案内容が似ている印象を受ける。緑区の特性をいかに活かした提案であるか、また、提案内容の具体性・実現性を評価していくことになるのではないか。

| | |
|------------|--|
| | <p>(2) 予備審査通過団体について（非公開）</p> <p>各応募団体に対する評価を踏まえて、予備審査通過団体について審議した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各応募団体は、財務状況等に大きな問題はなかった。 ・応募者資格及び欠格事項についても、問題はなかった。 <p>（市税納付状況については確認中）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者選定基準項目 1、2、3、5 については、各応募団体とも一定水準に達していると判断できる。 ・興味深い提案もあり、まずは全応募団体のプレゼンテーションを聞いてみてはどうか。 <p>（承認事項） 上記の審議を踏まえ、委員会としては応募 6 団体（「神奈川共立・東急コミュニティー・土志田建設共同事業体」、「みどりアートコミュニティー」、「JTBC・ハリマ・シグマ共同事業体」、「横浜アーティスト共同事業体」、「京急グループ共同企業体」、「株式会社スペースネットワーク」）全てを予備審査通過団体とすることを決定。</p> <p>(3) その他</p> <p>ア 本審査での審査の順番について</p> <p>（間瀬委員） 他区の区民文化センターでの審査の際には、審査開始前に全応募団体が集まって、くじ引きにより順番を決めていた。</p> <p>（名和田委員長） 本審査の順番まで、応募書類の提出順に縛られるのはいかがかと思う。</p> <p>（承認事項） 本審査での審査の順番は、本審査開始前に予備審査通過団体によるくじ引きで順番を決定することを決定。</p> <p>イ 次回委員会について</p> <p>（承認事項） 次回委員会は、平成24年 8 月27日（月）に開催することを決定。開始時間は別途調整を行うこととする。</p> |
| <p>資 料</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1 平成24年度第 2 回横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会 次第 2 緑区民文化センター指定管理者応募団体評点表 3 横浜市緑区民文化センター指定管理者選定評価委員会運営要綱 4 横浜市緑区民文化センター指定管理者公募要項 5 横浜市緑区民文化センター指定管理者業務の基準 6 緑区民文化センター指定管理者選定基準項目 |